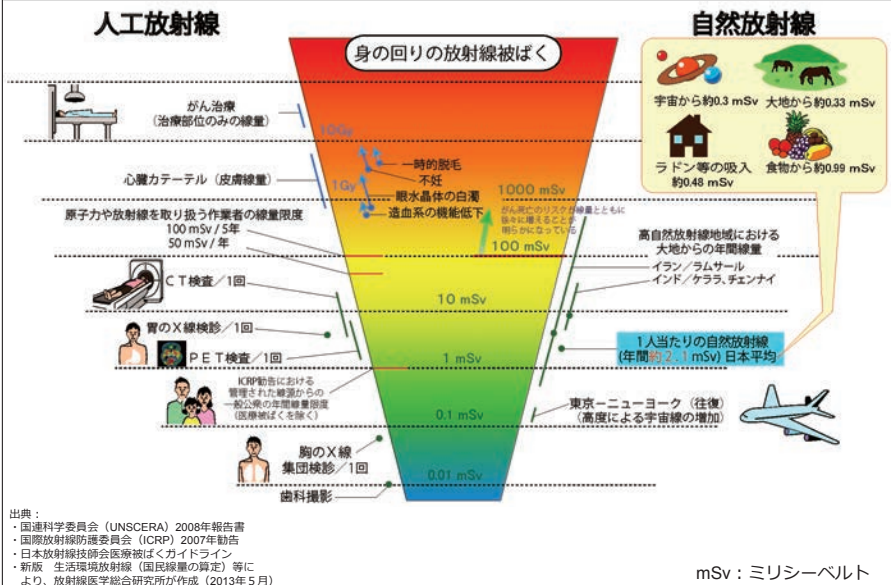


身の回りの放射線 被ばく線量の比較 (早見図)



2.5
身の回りの放射線

日常生活で受ける放射線の量を比較すると、放射線治療のような特殊なケースを除き、一回の行為当たりの線量や年間当たりの線量は、ミリシーベルト程度のものがほとんどです (上巻 P68、「診断で受ける放射線量」)。
 なお、人への健康影響が確認されている被ばく線量は、100 ミリシーベルト以上であると考えられています。

本資料への収録日：平成 25 年 3 月 31 日
 改訂日：平成 27 年 3 月 31 日